

# Skip UP!

2013年 5月13日

発行責任者 森川 学

NO. 54

編集責任者 情 宣 部

## 賃金削減施策の撤回を求める青年部本社抗議行動 全国から青年部員が本社に押しかける!

JR貨物労組青年部は本日、5月1日に続き2回目の賃金削減施策を撤回させるための本社抗議行動を行いました。中央常任委員や全国から怒りに満ち溢れた30名を超える青年部員が本社に押しかけ本社幹部に直接怒りの声をぶつけました。

冒頭、森川青年部長から「前回(5月1日)は本社からまともな考えが何一つ示されなかった。私たちの声に応えない会社経営陣を絶対に許さない。

JR貨物労組青年部は賃金削減施策に断固反対である。撤回せよ!」と、本社の姿勢と考えに対し厳しく抗議し、全国の青年部員から集まった抗議文や怒布を手渡しました。



本社幹部は、青年部員の思いが込められた抗議文を手にして「皆さんの気持ちは分かりました。社長に伝えておく」と、前回と同様に誠意ある回答はありませんでした。本社の姿勢に対し、青年部員の怒りが集中しました。「私たちは生活がかかっているんだ!」「こんな立派な本社は必要なのか?私たちの賃金を削減する前にやるべき事があるだろ!」「経常利益は34億円、人件費も△34億円。まるで俺たちが会社に寄付させられているようなもんだ!ふざけるな!」「手取り10

万円で生活している青年部員の気持ちを分かっているのか!」と怒りが爆発しました!!

私たちの声を聞いても本社幹部は、「気持ちは分かる」「社長に伝える」の一辺倒で、切実な思いに応える事はありませんでした。

最後に「私たちは賃金削減を絶対許さない!これからも青年部員の声をぶつけて行く!」と厳しく突き付け抗議行動を終了しました。

## これが会社の本質だ!もっと怒りをぶつけよう! 青年部は賃金削減施策撤回へ向け引き続き闘っていく!!